

令和 7 年度

豊浦地区まちづくり協議会 第 10 回理事会議事録

1. 開催日時
- 令和 8 年 1 月 22 日（木）午後 18 時半から午後 19 時半まで
2. 開催場所
- 川棚公民館 第 1 会議室（下関市豊浦町川棚 6167－2）
3. 出席者
- 理事：藤村整市、瀧中裕、野村幹夫、西村淳子、長野定信、
白石稔、伊藤忠晴、藤村高史、小林傳
書記：藤本佐和
・・・計 10 名
4. 議題
- 1.報告と協議
5. 議事の経過の概要及びその結果
- 定刻になったため理事会を開始。藤村会長が挨拶を述べ、議長を瀧中事務局長、書記を藤本佐和とした。

報告と協議

- （1） 活動報告及び協議事項
- ① 各部会の議論の様子&実施検討事業
- 少子化対策：来年度の事業として、新規婚活イベント案の提案があったが、町中の散策となると、色々
と難しい面があるので、婚活ではない交流イベントとして開催を検討中。
次回部会：2 月 18 日（水）18 時半～ 川棚公民館
- 地域活性化：きれいにする会は、1 月の実施はなし。
空き家対策については、2 件の優良物件は、どちらも所有者と連絡が取れ、1 件は売却賃貸
の意思なし、もう 1 件は既に売却予定ありとのこと。
来年度事業として、情報プラザで地域学習講演会を毎月開く案あり。すでに、青龍シンポジ
ウムとして、3 月に烏山民俗資料館長の河田さんに講師になってもらい 1 度開催する予定との
事。部会として取り組むかどうかは検討中。また、AI を活用し、豊浦町の民話等を動画にし
て発表する案もあり。宇賀でも地域で作成しているものがあるとの事。作成した後の発表の場
を設ける活動を、部として取り組んで欲しいとの意見があった。また、教育委員会との連携も
してはどうか、という意見があったが、後援なら、との事だったようだ。
次回部会：2 月 21 日（土）18 時～ 川棚公民館
- 生活環境：ブルーラインが小型バスを導入したのに伴い、ルートの変更等を提案する考え。今まで入れな
かったルートで、要望があるところを提案する予定。
海外からの技能実習生が、豊浦町にも多く住んでいるが、その方を対象とした交流会を開けな
いか検討中。36 名の外国人の方が働く町内の企業に話を持ち掛けたところ、協力してもらえる
ことになった。内容についてはこれから検討していく。
次回部会：2 月 19 日（木）18 時 30 分～ 川棚公民館

医療福祉：来年度事業として、LINE 講座、卓球教室、ほっちゃ支援の継続、介護教室等の案が出た。
次回部会：2 月 13 日（金）18 時 30 分～ 川棚公民館

文化・スポーツ：「みんなで あそぼう とようら」のちらしを逡送にて回覧。小中学校にも配布する予
定。出店、出演者は大体決定。
来年度事業として、4 月下旬に豊浦地区で小学生スポ少を対象としたソフトボール大会を
軸とした、スポーツイベントを開催する予定。夢が丘スポーツセンターを会場に、ソフトボ
ールやモルックや、その他ニュースポーツ等体験できるイベントにする予定。
次回部会：2 月 14 日（土）10 時 30 分～ 川棚公民館

広報：1 月は生活環境&医療福祉部会報として発行。福祉マークの種類や解説を掲載。また、町内の公共
トイレマップも掲載。民間のものも掲載予定だったが、使用の仕方に問題があり、掲載を断る事業者
もあったため、公共のもののみにしたとの事。公共のものも、障害者用トイレに段差が有ったり、
ドアがカーテンのみの所もあったりと、問題があるところもある。問題点としてフォーカスするた
めの第一歩として部会報に掲載したとの事。

その他

- ・今後の部会において、来年度に向けて、課題に対応した新たな事業の模索について話し合っ
てほしい
旨が、会長よりあった。部会にこだわらず、横断的な活動も視野に、地域団体との共催も積極
的に
行っていくことを念頭に検討して欲しい。
一案として、「二十歳の集い」豊浦版の開催、のような。

次回理事会について

令和 7 年度 第 11 回理事会：2 月 26 日（木） 18 時半～ 川棚公民館

令和 8 年 1 月 23 日

書記 _____ 印

議長 _____ 印